

平成18年11月20日

各 位

会社名 日本電気株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 矢野 薫
(コード番号 6701 東証第一部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部
グループマネージャー 中島 英幸
(TEL. (03)3798-6511)

子会社の解散および清算に関するお知らせ

当社の連結子会社であるNECレーザ・オートメーション株式会社は、平成18年11月30日をもって解散および清算することを本日決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 解散および清算に至った経緯

NECレーザ・オートメーション株式会社は、当社が開発・販売するレーザ加工装置の生産・保守を担当する子会社でしたが、平成16年4月に、当社は、当社および同社のレーザ加工装置事業をレーザーフロントテクノロジーズ株式会社に移管し、同社は事業を休止して休眠状態となりました。

その後、同社は土地・建物の売却等を実施してきましたが、今般、資産の整理が完了したことにより、解散することといたしました。

2. NECレーザ・オートメーション株式会社の概要

所在地 神奈川県相模原市下九沢1120番地
代表者 代表取締役 江上 一成
設立年月 昭和60年6月
資本の額 1億円

3. 今後の見通し

同社の解散が当社業績に与える影響は軽微であります。

以 上

< 将来予想に関する注意 >

本資料にはNECおよび連結子会社（以下NECと総称します。）の戦略、財務目標、技術、製品、サービス、業績等に関する将来予想に関する記述が含まれています。将来予想は、NECが証券取引所や米国証券取引委員会等の規制当局に提出する他の資料および株主向けの報告書その他の通知に記載されている場合があります。NECは、そのような開示を行う場合、将来予想に関するセーフハーバー（safe-harbor）規則を定めている1995年米国民事証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）その他の適用法令に準拠しています。これらの記述は、現在入手可能な仮定やデータ、方法に基づいていますが、そうした仮定やデータ、方法は必ずしも正しいとは限らず、NECは予想された結果を実現できない場合があります。また、これら将来予想に関する記述は、あくまでNECの分析や予想を記述したものであって、将来の業績を保証するものではありません。このため、これらの記述を過度に信頼することは控えるようお願いいたします。また、これらの記述はリスクや不確定な要因を含んでおり、様々な要因により実際の結果とは大きく異なりうることをあらかじめご承知願います。実際の結果に影響を与える要因には、(1)NECの事業領域を取り巻く国際経済・経済全般の情勢、(2)市場におけるNECの製品、サービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力、(3)激しい競争にさらされた市場においてNECが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供し続けていくことができる能力、(4)NECが中国等の海外市場において事業を拡大していく能力、(5)NECの事業活動に関する規制の変更や不透明さ、潜在的な法的責任、(6)市場環境の変化に応じてNECが経営構造を改革し、事業経営を適応させていく能力、(7)為替レート（特に米ドルと円との為替レート）の変動等があります。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、NECがこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。
